

# 令和6年能登半島地震・特別セッション (公共交通&情報提供)

神田 佑亮 (呉工業高等専門学校)

塩土 圭介・片岸将広 (日本海コンサルタント)

諸星 賢治 (MoDip)

高山 純一 (公立小松大学)

藤原 章正 (広島大学)

# 能登半島地震公共交通情報提供サイト

<https://noto.k-cat.jp>



能登半島地震  
地域公共交通情報提供ページ  
(のと公共交通情報研究会)

公共交通情報

このページについて

お問い合わせ

2/15 の

## 公共交通情報(2024年2月23日更新)

このページでは、能登半島の復旧・復興に合わせて日々刻々と変化する能登地域の鉄道・バスの運行情報を一覧にしたまとめWebサイトです。鉄道・バスの運行情報を提供することで、復興への一助になればと思い開設しました。

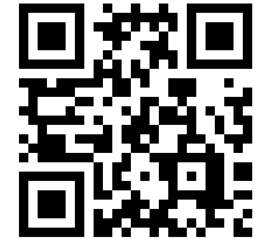


## 公共交通マップ

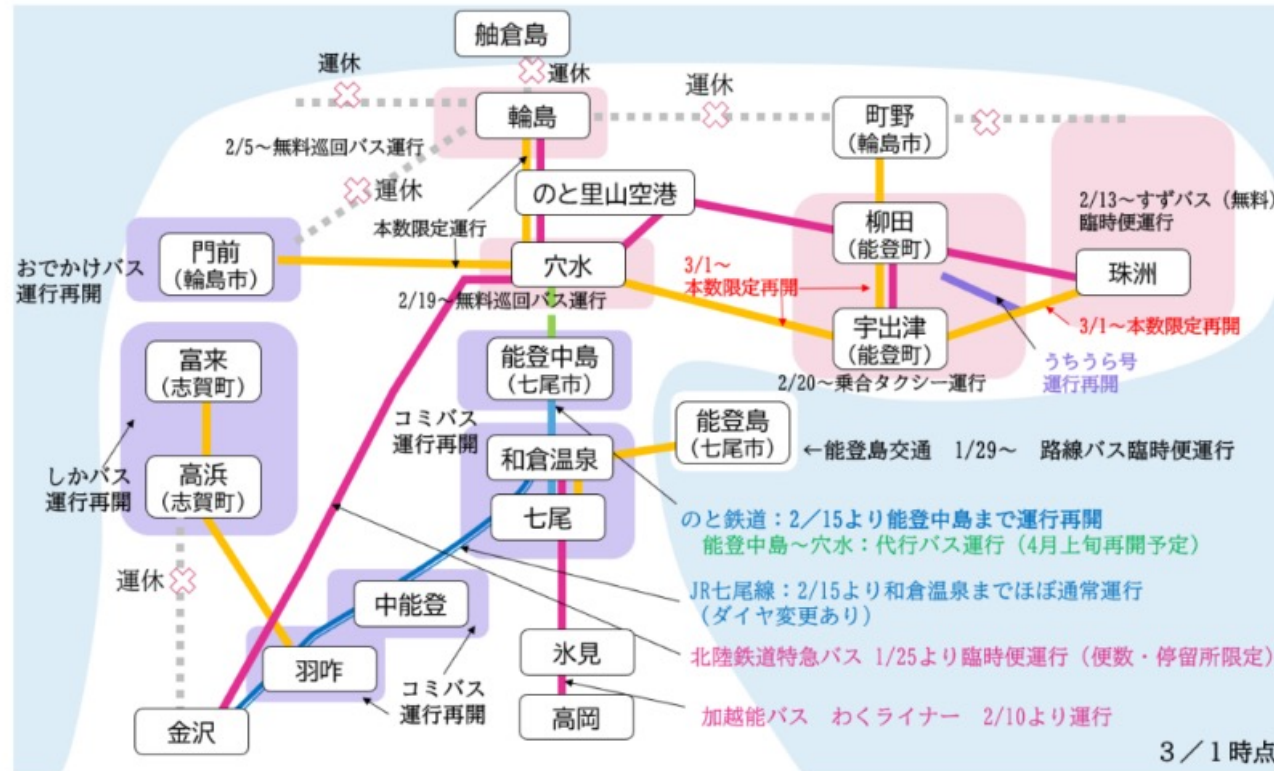


# 能登半島地震公共交通情報提供サイト

<https://noto.k-cat.jp>



## 公共交通マップ



## 更新情報

- 2024/03/01 北鉄能登バス 七尾・羽咋地域の3/3 (日) 以降の運行計画を掲載【一部路線を除き全便運行再開】、中能登町コミュニティバス情報更新

# 能登半島地震公共交通情報提供サイト

<https://noto.k-cat.jp>



## 公共交通情報

※目次の凡例：青：通常ダイヤで運行 黄：一部運休または臨時ダイヤ 赤：運休

### 目次 [開じる]

1. J R西日本（金沢～七尾・和倉温泉）【全線復旧・特急一部運休】
2. のと鉄道【七尾～能登中島間：2/15から復旧】【能登中島～穴水：4/5まで代行バス】【4/6全線再開見込み】
3. 特急バス（金沢～穴水・輪島・能登町・珠洲）【臨時便運行】
  1. 輪島特急：金沢駅～穴水～（のと里山空港）～輪島市役所前
  2. 珠洲特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～珠洲市役所前
  3. 珠洲宇出津特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～柳田～能登町役場
  4. 高浜急行：金沢駅～高浜
4. 高岡・氷見～和倉温泉 特急バス「わくライナー」（加越能バス）
5. のと里山空港関連
  1. フライト情報（ANA）
  2. 交通アクセス（ふるさとタクシーなど）【要予約】
6. 奥能登地区一般路線バス（輪島、珠洲、穴水、能登）（北鉄奥能登バス）
7. 能登地区一般路線バス（七尾、羽咋、中能登、志賀）（北鉄能登バス担当便）
  1. 七尾駅発着路線【3/3より、一部路線を除き全便運行再開】
  2. 羽咋駅～志賀町関連路線【3/3より、一部路線を除き全便運行再開】
8. 能登島方面（能登島交通）【臨時便運行】
9. 各市町のコミュニティバス等
  1. 七尾市【一部運行再開】
  2. 輪島市【無料巡回バス運行開始】
  3. 珠洲市【すずバス臨時便運行開始】
  4. 羽咋市【運行再開】
  5. 宝達志水町【運行再開】
  6. 中能登町【運行再開】
  7. 志賀町【運行再開】
  8. 穴水町【臨時無料バス運行開始】
  9. 能登町【一部運行再開】
10. タクシー
11. 災害ボランティアに参加される方の現地への移動に関して

# 能登半島地震公共交通情報提供サイト

<https://noto.k-cat.jp>



## 特急バス（金沢～穴水・輪島・能登町・珠洲）【臨時便運行】

[能登地域の最新の運行情報はこちら（北陸鉄道運行情報）](#)

3月1日（金）より道路の走行環境改善に伴い能登方面特急バス金沢駅ゆきの全便において【穴水此の木】バス停は④ドコモショップ向かい（此木交差点からのと里山空港の道路沿い）に変更

### 輪島特急：金沢駅～穴水～（のと里山空港）～輪島市役所前

- 1月25日(木)から臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は[こちら](#)
- 被災者および親族の方を優先、運賃は3/15まで無料、3/16から通常運賃。詳細は[こちら](#)

### 珠洲特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～珠洲市役所前

- 1月25日(木)から臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は[こちら](#)
- 柳田天坂は停車しません（能登町役場行きをご利用ください。）
- 被災者および親族の方を優先、運賃は3/15まで無料、3/16から通常運賃。詳細は[こちら](#)

### 珠洲宇出津特急：金沢駅～穴水～のと里山空港～柳田～能登町役場

- 1月25日(木)から臨時ダイヤにて一部運行再開 運行時刻の詳細は[こちら](#)
- 能登町役場～珠洲間は運行休止（珠洲市役所行きをご利用ください。）
- 被災者および親族の方を優先、運賃は3/15まで無料、3/16から通常運賃。詳細は[こちら](#)

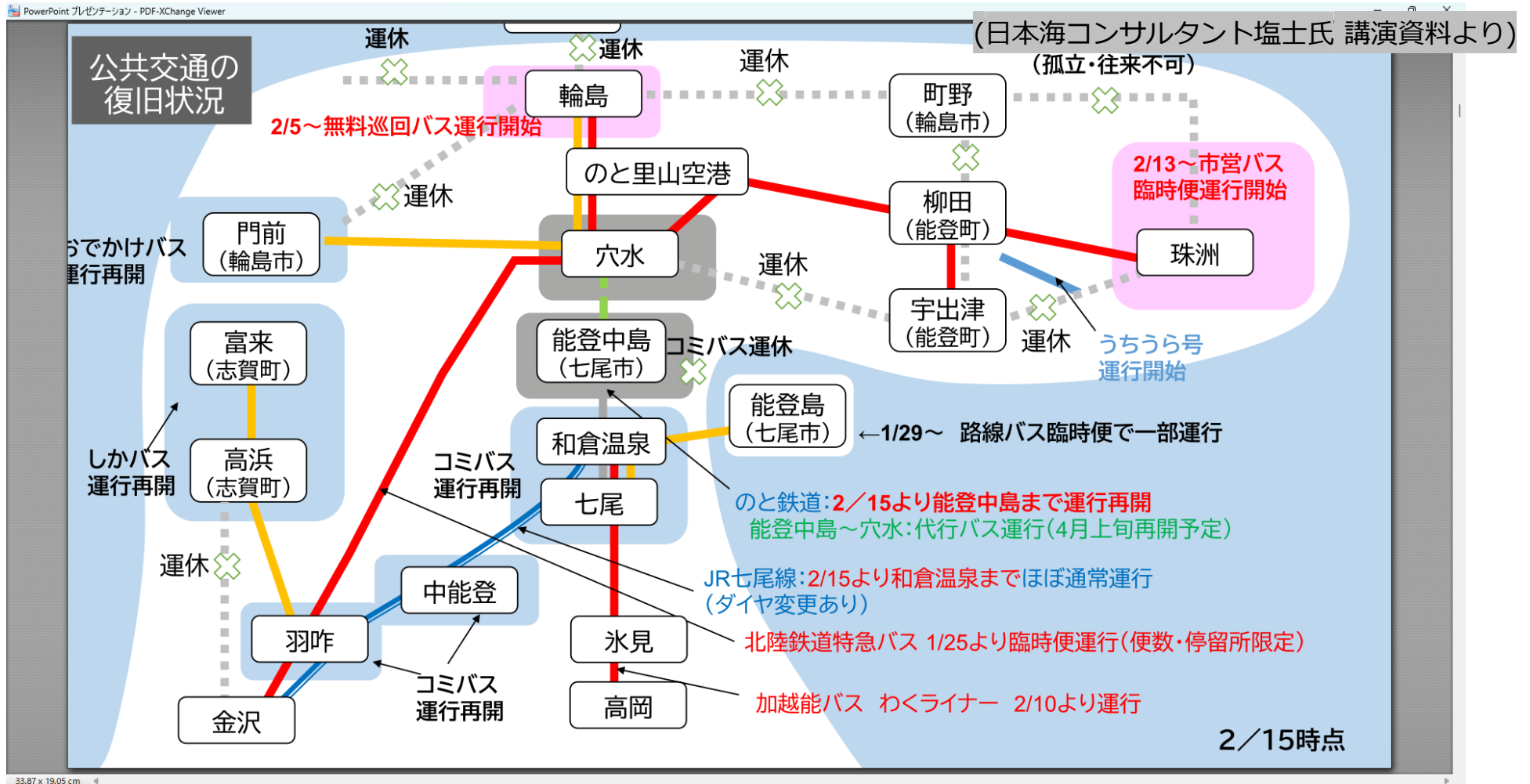
### 高浜急行：金沢駅～高浜

- 全便運休中





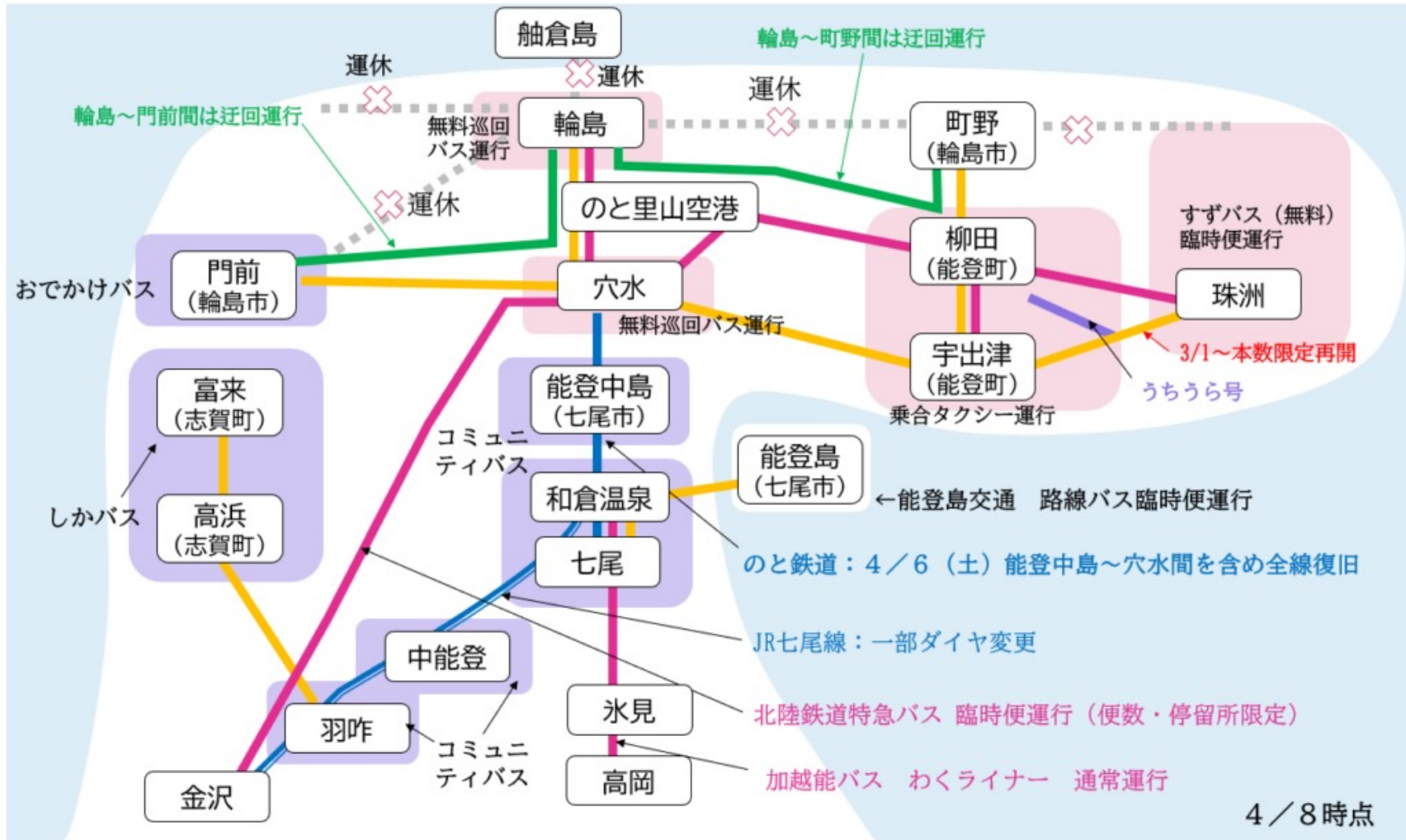
# 現地の公共交通の様子(2024/1/22)







# 現地の公共交通の様子(2024/4/8～現在)



# 広島 (西日本豪雨) から石川 (能登半島地震) の連携・伝承

## ▼ 西日本豪雨(2018)

- 災害時BRT含めた交通手段全般の情報提供サイト
- 学が主導し、官民と連携
- 広島県バス協会のサーバ・ドメイン下

- サイト構成・運営方法のノウハウを提供 (サイト構築作業を共同実施)

広島県バス協会  
Hiroshima Prefectural Bus Association

広島～呉間の公共交通情報

広島～呉間 公共交通ネットワーク図 (3/16)

更新情報

- 2019.03.16 JR呉線 3/16 (土) から通乗ダイヤ
- 2018.12.14 JR呉線 12/15 (土) より全線ダイヤ
- 2018.11.09 JR呉線 安芸～三原間の運転再開
- 2018.10.16 JR呉線 10/28より安芸駅以西がまた、呉線全線の運転再開見込
- 2018.10.12 JR呉線 10/14より安芸川尻駅以西がまた、呉線全線の運転再開見込
- 2018.09.27 広島～呉間 9/28より『災害時』ダイヤ

## ▼ 能登半島地震 (2024)

- 学+産官のコミュニティが主体 (K-CAT)
- 現地の関係者の方々との連携構築
- K-CATのサーバ・ドメイン下

- サイト構築・更新・情報収集等 最前線の対応

能登半島地震 地域公共交通情報提供ページ  
(のと公共交通情報研究会)

公共交通情報 このページについて お問い合わせ

公共交通情報(2024年3月8日更新)

このページでは、能登半島の復興に合わせ日々刻々と変化する能登地域の鉄道・バスの運行情報を一覧にしたままとWebサイトです。鉄道・バスの運行情報を提供することで、復興への一助になればと思い開設しました。

公共交通マップ

# メディアでの報道

・北國新聞 2/27, 3/1(一面)



能登の公共交通の運行状況をまとめたウェブサイト

研究会の事務局を務める塩土圭介さん(日本海コンサルタント)は「公共交通への誘導で渋滞を改善し、のと復興の一助となればいい」と話した。「能登半島地震 地域公共交通情報提供ページ」のURLは<https://www.nok-kai.jp/>

サイトは公立小松大の高山純一教授(交通計画)を代表とする「のと公共交通情報研究会」が作った。「JR西日本」「と鉄道」「飛行機(のと里山空港)」「特急バス」「路線バス」「コミュニティバス」「タクシー」「ボランティア輸送」の八つのカテゴリで、能登の公共交通を網羅している。

## 能登の公共交通 一目で

産学で運行状況まとめサイト

### 移動を支援 渋滞改善へ

掲載情報は全て、各事業者の公式発表に基づく。当面は毎日更新し、時々刻々移り変わる交通状況を反映する。運行している路線は一枚のマップで図示している。

能登の公共交通についてはこれまで、それぞれの事業者や自治体のサイトで公開されていたが、一元的に情報発信するサイトはなかった。

掲載情報は全て、各事業者の公式発表に基づく。当面は毎日更新し、時々刻々移り変わる交通状況を反映する。運行している路線は一枚のマップで図示している。

「足」となる公共交通の情報をお届けすることが目的だ。「さまざまな目的」の車両別の狙いもある。今回、能登半島の道路では、緊急車両や地元住民の生活車両、復旧支援車両のほか、「さまざまな目的で被災地に行く人々」を乗せた車両が通行した。被害を免れた道路が限られる中、1台で5人しか乗れない乗用

能登に行く人をバス・鉄道に誘導

# 交通情報「民」が発信

## 第4章「半島地震」を考える 50

地震後、能登半島では渋滞が続いたが、行政も手をこまぬいていたわけではない。国土交通省北陸地方整備局は1月12日、「災害時交通マネジメント会議」を開き、県や市町、自衛隊、県バス協会や県トラック協会などの担当者が交通問題の克服へ情報交換した。

会議では、七尾市中島町の国道249号の交通量データが共有された。各地で道路が寸断され、奥

能登方面に行き来する車がこの道に集中。整備局が1月6日から観測した結果、穴水行きは午前6時10時、金沢行きは午後3時6時の交通量が多いと分かった。

情報共有のあり方について、交通計画を専門とする塩土圭介さん(日本海コンサルタント)は「過去の災害より一歩前進した」と評価した上で課題も指摘する。「これらの情報は専門家には届

能登の公共交通の運行状況をまとめたウェブサイトを網羅したウェブサイトが26日までに、石川県内の産学連携グループが開発した。日々変わるバスや鉄道の運行に関する情報を分かりやすくまとめ、一目で分かる地図を掲載している。自家用車を失った被災者の移動を支援することにも、さまざまな活動で能登へ入る人たちに公共交通の利用を促して、渋滞を改善する狙いだ。

# 総括

- 地域公共交通情報提供を行なった狙い
  - 混乱する地域交通情報を整理して案内し貢献
    - 行政・交通事業者は限られたリソースで現地対応で精一杯  
→ 計画系の学・専門家で対応しカバー
  - 復興フェーズに向けた早期からの連携強化
    - 復興計画，関係する都市計画・交通計画とそのマネジメントに向け被災地現地での対応に向けた連携強化
    - 西日本豪雨の経験では，早期の段階で産官学が連携していた効果は，その後の対応に非常に効いた
- 情報提供の経験から
  - 災害時の公共交通情報提供（特に地域交通）の体制・役割分担のあり方
    - 特に非常時モードでの情報やデータの収集・加工・作成をリソースやスピードの制約下でどう対応するか？
    - 交通行政との連携